

分散エネルギーシステムの市場づくりに向けた スマートエネルギーシステム技術講座 (案)

概 要

太陽電池、バッテリー、系統電源など、複数のエネルギーをリアルタイムに制御する分散型エネルギーシステムでは、「情報」と「エネルギー」という2つの異なる分野の技術が必要不可欠です。

最新のエネルギーシステムでは、ICTとエネルギーシステムの融合が進み、複数のユニットが協調して動作する構造となっています。そして、その組合せの複雑さも、年々、増加の一途をたどっています。

この講座では、急速に拡大する分散エネルギーシステムの市場の背景と、最新のスマートエネルギーシステム技術を解説します。

日 時	平成26年 3 月 5 日(水) 【受付】13:00 【講座】13:30～17:00
会 場	福岡SRPセンタービル（福岡市早良区百道浜2-1-22）

主 催	福岡市
実 施	九州組込みソフトウェアコンソーシアム（QUEST）
後 援	福岡スマートハウスコンソーシアム スマートシステム検証技術協会（SVA）
企 画	スマートエナジー研究所
定 員	50名
参加費	無料

お申込み 下記のサイトより、お申込みください。

<http://www.quest9.org>

- ①参加のお申し込みは、2月12日(水)から受け付けます。
- ②受付は先着順で行い、定員に達した場合はその時点でお申し込みをお断りする場合がございますので、お早めのお申し込みをお願いいたします。

お問合せ 特定非営利活動法人 九州組込みソフトウェアコンソーシアム（NPO法人QUEST）
先進的組込みソフトウェア技術者育成事業 運営・企画室
TEL / FAX : 092-846-1600 Email : register@quest9.org



13:30 - 14:40	エネルギー事情の背景と分散エネルギーシステムの市場づくりに向けて
	 (株)スマートエナジー研究所 CTO / ファウンダ 福岡スマートハウスコンソーシアム 代表 スマートシステム検証技術協会(SVA) 副理事長 中村 良道 氏 分散電源（太陽光発電、燃料電池）など、インテリジェントな電源の設計開発に、20年以上携わる。その経験をもとに、持続可能な低炭素社会の実現へ向けて「自律的なエネルギーシステム」のビジョンづくりや、先進的なモデルベース開発手法を用いたシステム構築を行っている。そして、各地域に合ったコンソーシアムの企画推進などのコンサルティングを行っている。
14:40 - 14:50	休憩
14:50 - 15:40	安心安全のスマートエネルギーシステム構築を目指して（仮題）
	 dSPACE Japan(株) 代表取締役社長 横浜スマートコミュニティ 代表 スマートシステム検証技術協会 理事長 有馬 仁志 氏 東海大学専門職大学院卒業。1982年より国内機器メーカーで制御系システム開発やTRONの開発を担当。2011年より長崎総合科学大学大学院新技術創成研究所客員教授、九州工業大学情報工学部客員教授。スキルマネージメント協会副幹事・モデルベース設計検証技術部会担当。2011年6月横浜スマートコミュニティ代表に就任。また、2013年からは、一般社団法人スマートシステム検証技術協会理事長に就任。電気自動車普及協議会幹事に就任。
15:40 - 15:50	休憩
15:50 - 16:40	スマートシステムの安全性確保に向けて
	九州大学大学院 システム情報科学研究院 情報知能工学部門 学術研究員 谷津 弘一 氏 1985年東京大学理学部数学科卒業。形式言語の標準化活動への参加、形式手法の研究、および形式手法の現場への適用に従事。2011年～情報処理推進機構(IPA)ソフトウェアエンジニアリングセンター(SEC)。次世代の社会情報基盤システムの安全に、かつ安心して使用するために、システムに組み込まれているソフトウェアの不具合の自動的かつ迅速な検証を可能にする技術を研究開発している。
16:40 - 17:00	質疑応答